

2022. 3. 27



† 聖日礼拝 前11時

(司会)

菊川 泉姉
町田佐和子姉

奏楽

招詞 イザヤ書 53章5節b

讚美歌 三三〇 (1, 3節)

主の祈り 九三(5A)

交読詩編 一二六

使徒信条 九三(4の1A)

讚美歌 二四

祈禱

ルカによる福音書 20章27〜40節

讚美歌 三〇五

「生きている者の神」

加山真路牧師

祈禱

三〇〇

讚美歌

二七

祝美禱

報告

* 今週の集会

日曜学校 (本日は休校です)

4月定例教師会 27日 後1時

受洗準備会(A・4) 27日 後3時

祈禱会 30水 前11時 (黙想と折り)

* 今週の会堂掃除

礼拝後に有志でお願いします。

どうぞよろしくお願いします。

へ 礼拝当番へ 役員が交替でいたします。

* 新型コロナウイルス感染症への対応について

「まん延防止措置」が解除されましたが、礼拝は

4月3日まで六角橋アライメント「レベル4+」(オンライン)

配信にあずかれる方は、自宅で礼拝が継続

されます。また、変異株の問題など予断を許しませんので、感染症対策は引き続き万全に。礼拝出席は

くれぐれも慎重に考えて、判断ください。

※ 3月27日の「分散礼拝」は(会員名簿の)「神奈川区・「東京」「埼玉・千葉」の方です。

* 個人消息

関戸直子神学生 昨春秋には、神学校日礼拝で説教奉仕をしてくださいましたが、このたび東京聖書学校を卒業し、仙台の駅そばにある仙台青葉壮教会の伝道師として赴任されます。実際には、同教会が責任を担うホーリネスの群「酒田曉星教会」（山形県酒田市、会員2名）が伝道牧会の拠点となるとのこと。「神学校日の折には、心温まる歓迎を頂戴し、身に余る光栄でした。六角橋教会に行けたことは、わたしの生涯の宝でありました」とメールにありました。また、「指導をいただきました賛美の方法、周りの方の声を聞きながら歌うという実践をさせていただいています。とてもいいです」と付け加えられていました。

* 役員選挙の「予備投票」——いよいよ本日27日(日)までです。

◆ 礼拝出席がなかなか叶わない中、クリスマス献金家庭クリスマスマスの「報告、降誕日礼拝の記念写真の申し込み、また、安藤兄への茶封筒などは期限を延長してきましたが、いよいよ年度末を迎えることもあり、締め切りを今月末までとさせていただきます。電話で

もFAXでもメールでも、どうぞ。

◆ 「津島原発署名」も今日までです。

隠退教師を支える百円献金

分散礼拝の間は、毎週お受けしています。

受付の献金箱に自由におさげください。

◆ 予告 4月は、とくに献財日を定めませんので

ご都合の良いときにおさげください。

◆ 今日のお花のご奉仕は、高橋直子姉です

◆ ウクライナ救援募金のおお願い

ロシアの軍事侵攻による被害は拡大の一途を続けています。「現地で人道的支援活動を始めているACT (Action by Churches Together) のために「協力を」という教団社会委員会からの要請に心えて、六角橋教会でも募金を開始します。まだ先行きが見えませんが、期限を定めず、お受けいたします。礼拝後に募金箱を用意します。平日は事務室に。また振り込みや現金書留など、ご都合のよい方法で。

* 前週の報告

	男	女	計	(求)	(献金)
聖日礼拝	11	23	34	(1)	二五、五二九円
3/16日祈禱会	5	5	10	(1)	
3/12日聖公会(1)	4	3	7	(3)	
3/13日聖公会(2)	3	3	6	(3)	

* 予約のみの(オンライン)では割愛



〒221-0802

横浜市神奈川区六角橋一の二六の八

○四五(四三三)〇六九四

FAX(四三三)〇一九四

郵便振替口座00250・2・979

日本基督教団 六角橋教会

- 27 さて、復活があることを否定するサドカイ派の人々が何人か近寄つて来て、イエスに尋ねた。
- 28 「先生、モーセはわたしたちのために書いています。『ある人の兄が妻をめとり、子がないで死んだ場合、その弟は兄嫁と結婚して、兄の跡継ぎをもうけねばならない』と。
- 29 ところで、七人の兄弟がいました。長男が妻を迎えましたが、子がないまま死にました。
- 30 次男、
- 31 三男と次々にこの女を妻にしましたが、七人も同じように子供を残さないで死にました。
- 32 最後にその女も死にました。
- 33 すると復活の時、その女はだれの妻になるのでしょうか。七人もその女を妻にしたのです。」

- 34 イエスは言われた。「この世の子らはめとつたり嫁いだりするが、
- 35 次の世に入つて死者の中から復活するのにふさわしいとされた人々は、めとることも嫁ぐこともない。
- 36 この人たちは、もはや死ぬことがない。天使に等しい者であり、復活にあずかる者として、神の子だからである。
- 37 死者が復活することは、モーセも『柴』の個所で、主をアブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神と呼んで、示している。
- 38 神は死んだ者の神ではなく、生きている者の神なのだ。すべての人は、神によって生きていくからである。」
- 39 そこで、律法学者の中には、「先生、立派な
- お答えです」と言う者もいた。
- 40 彼らは、もはや何もあえて尋ねようとはしなかつた。